

B 2024/5/26(日)9:50-12:50**「健康食品の安全性や有効性 - 国内の最近のトピックスおよび海外の状況 -」
「栄養サポートチームの活動、薬剤師が知っておくべき栄養管理について」****講座情報****「健康食品の安全性や有効性 - 国内の最近のトピックスおよび海外の状況 -」****池田 秀子**

健康食品やサプリメントはこの40年ほどの間に急速に発展してきた領域である。1980年代に我が国の文部省により設置された機能性食品特別研究班の研究成果が93年に functional food として Nature に紹介されるや世界の注目を浴びたことはよく知られている。以来、食品の機能性と医薬品との領域を巡る制度化に各国とも苦心を続けている。とは言え、欧米等では国民の7割程度、日本でも国民の3~4割が健康食品やサプリメントを利用しているという統計が示すように、それらの製品は消費者生活に深く定着している。

そうした中で健康食品やサプリメントの有効性のエビデンスは勿論のこと、安全性と品質の確保に加えて有害事象の未然・拡大防止がますます重要性を増している。これらについて本年から施行されているわが国の新たなガイドラインや対策のほか、海外での取り組みについても紹介する。

《学習到達目標》

- ・健康食品／サプリメントの有効性と安全性の確保には品質の担保が重要であることを理解する。
- ・製品の安全性確保のために、原材料の安全性確認とGMPによる製造が必要であることを理解する。
- ・我が国と海外(欧米、ASEAN)の健康食品／サプリメントの制度の主な違いについて理解する。

「栄養サポートチームの活動、薬剤師が知っておくべき栄養管理について」**大木 いづみ**

少子高齢化が進む中、病院では、入院時から退院後を見据えた医療の提供が求められ、医療、介護、福祉の連携強化や関係職種による包括的かつ継続的な取り組みが重要とされる。大学病院では栄養サポートチームをはじめ、急性期や周術期、がん、褥瘡等、様々な分野で多職種協働によるチーム医療が推進されている。患者の栄養状態の改善や適正な栄養管理を実践する中で、輸液と栄養剤の調整、化学療法時の有害事象への対応、排便コントロール等、管理栄養士と薬剤師が連携して協働する場面は多く存在する。今回は当院におけるチーム医療の活動を紹介すると共に、共通理解すべき栄養管理について情報提供を行いたい。

《学習到達目標》

1. 栄養サポートチームの活動、チームでの薬剤師の役割について理解する
 2. チーム医療における多職種連携について理解する
 3. 病態別の食事療法・栄養療法について理解する
- (後日、変更の可能性あり)

講演者情報

健康食品の安全性や有効性 - 国内の最近のトピックスおよび海外の状況 -

池田 秀子

日本健康食品規格協会 理事長

プロフィール

<略歴>

- 1974年3月 北里大学薬学部薬学科卒業
- 4月 東京田辺製薬(株) 研究開発本部入社
(胆石溶解剤、肺サーファクタント等の臨床試験担当)
- 1999年9月 ソフィアテック東京田辺(株)入社 常務取締役
(ハーブサプリメント等の企画・開発)
- 2003年2月- 有限会社バイオヘルスリサーチリミテッド設立 現在 取締役社長
(国内外のサプリメント企業に対する関連法規のコンサルタント業)
- 2010年 - 2014年 文教大学 健康栄養学部 非常勤講師

<業界活動等>

- 1992年 - 2001年 栄養補助食品の規制緩和要請に在日米国商工会議所及び NNFA ジャパン
(外資系企業主体の業界団体)の委員として参画
- 1998年 - 2004年 NNFA ジャパン 科学技術担当ディレクター
- 2001年 - 日本臨床栄養協会サプリメントアドバイザー認定制度の設置に参画
- 2005年 - 国際サプリメント業界団体連合会(International Alliance of Dietary/
Food Supplement Associations: IADSA) 科学者委員会委員
- 2005年 - 日本健康食品規格協会を業界有志と共に設立、GMP 認証開始。
(2013年 理事長に就任、現在に至る)

<厚労省科学研究等>

- 2006年- 2009年 「健康食品の安全性確保に係る制度等の国際比較研究」協力研究員
- 2010年- 2011年 「健康食品の情報提供システムの構築と安全性確保に関する研究」協力研究員
- 2011年- 「ISO/TC249 に資するための伝統医薬関連用語・疾病分類・デバイス・安全性確保等の
基盤整備研究」協力研究員
- 2017年 「いわゆる健康食品」の安全性の確保に関する制度等の基礎的な国際比較調査事業」
協力研究員

<認定資格>

薬剤師

<所属学会・委員等>

日本薬剤師会

日本臨床栄養協会(副理事長)

日本臨床栄養学会
日本公衆衛生学会
日本食品化学学会
日本健康科学学会
日本栄養改善学会
日本食品安全協会(理事)
ゲーテ自然科学の集い
歴史学会
日仏美術史学会
公益財団法人生存科学研究所

主要著書・参考文献

・「食品の機能性表示と世界のレギュレーション」

Bagchi Debasis、津谷喜一郎、池田秀子、長澤道行、薬事日報社(2015.11)

・「学名でひく食薬区分リストー健康食品・医薬品に区分される成分ー」

佐竹元吉 監修、関田節子・大濱宏文・池田秀子 著

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会、薬事日報社(2014).

・「Health Foods and Foods with Health Claims in Japan.」

Hirobumi Ohama, Hideko Ikeda, Hiroyoshi Moriyama. (“Nutraceutical and Functional Food Regulations in the United States and Around the World.” Ed. by Debasis Bagchi, Elsevier (1st Ed. 2008, 2nd Ed. 2014, 3rd Ed. 2019).

栄養サポートチームの活動、薬剤師が知っておくべき栄養管理について

大木 いづみ

慶應義塾大学病院 食養管理室 室長代理

プロフィール

<略歴>

1995年3月 神奈川県立栄養短期大学 卒業

1995年4月 慶應義塾大学病院 食養管理室 入職

2012年4月 同 食養管理室 副主任

2014年11月 同 食養管理室 主任

2017年11月 同 食養管理室 課長

2020年11月 同 食養管理室 室長代理、現在に至る

<認定資格>

病態栄養専門管理栄養士

NST コーディネーター

栄養サポートチーム専門療法士

静脈経腸栄養(TNT-D)管理栄養士

日本糖尿病療養指導士

腎臓病療養指導士

<所属学会・委員等>

日本病態栄養学会

日本臨床栄養代謝学会

日本臨床栄養協会

日本臨床栄養学会

日本褥瘡学会

日本透析医学会

主要著書・参考文献

食事療法はじめの一步シリーズ 慢性肝炎・肝硬変の安心ごはん 女子栄養大学出版部 2014年

食事療法はじめの一步シリーズ 胆石・胆のう炎・膵炎の安心ごはん 女子栄養大学出版部 2015年

食事療法はじめの一步シリーズ 脂肪肝・NASH・アルコール性肝硬変の安心ごはん 女子栄養大学出版部
2015年

食事療法おいしく続けるシリーズ おかずレパートリー 胆石・胆のう炎・膵炎 女子栄養大学出版部 2017年

食事療法おいしく続けるシリーズ おかずレパートリー 脂肪肝・非アルコール性脂肪肝炎・アルコール性肝炎
女子栄養大学出版部 2018年

食事療法おいしく続けるシリーズおかずレパートリー 慢性肝炎・肝硬変 女子栄養大学出版部 2018年

食事療法はじめの一步シリーズ 慢性閉塞性肺疾患 COPD の安心ごはん 女子栄養大学出版部 2019年

臨床栄養・別冊『脂質異常症の最新食事療法のなぜに答える<実践編>』 医歯薬出版株式会社 2017年

トレーニーガイド栄養食事療法の実習 第13版 栄養ケアマネジメント 医歯薬出版株式会社 2022年